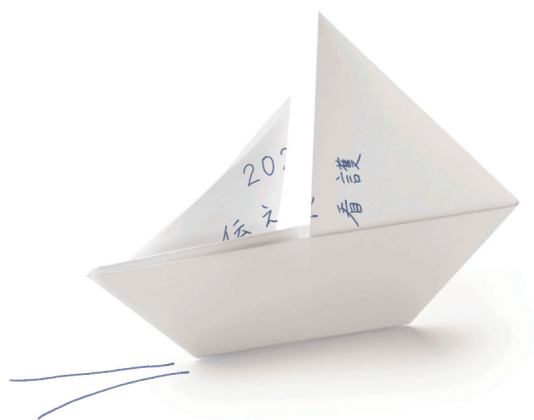




新春寄稿特集

2025年に 伝えたい看護

医療の変革期を支えながら、
未来につなげる新たなケアの創造を

2025 年に向かって医療に対するニーズがこれまで以上に高まっており、臨床現場では人員が増えない中でこの状況に対応するために、看護師が担う役割や業務範囲に大きな変化が起こっています。

また、日本看護協会は今年、10 年ぶりに「看護業務基準」を改定しました。これは、看護を取り巻く環境変化に伴う看護職の役割の変化・拡大を踏まえながらも、守るべき「普遍的な看護の核」について、提示したものです。

このような背景を踏まえて本特集では、新年にあたってのビジョンとして、来る 2025 年に向けて伝えたい看護について、10 人の看護職にご提言いただきました。医療の変革期を支えながらも、さらなる発展につなげていくための看護の専門性について、また 2025 年以降に向けた新たな看護ケアの創造や新たな看護マネジメントの方法論についてもご提示いただきます。

* 特集内に掲載の手書きの文字は、各著者の自筆によるものです。